許 翼

昭和 4 章 年 平 月 月

特許庁長官殿 為

- 1. 発明の名称
 - ・・ヘッケノーチアゾッキノリン質の質問
- 2. 発明者

東京都区門外区市内部 東京都区門外区市会議等 8 0 1 0 野村村村村村村村村村村村 野 町 1 0 70 第一員議事資展内 東 藤 東 三 (後14)

3. 特許出顧人

· 東京都中英区日本編3丁目14番10号 (283) 第二級編集大会社 代表取締役 若 編 英 爺

4. 代理人

東京都中央区日本額3丁目14番10号 ● 1 0 3 第一製業株式会社内 電路(272)0611 内 克 文 多



5. 添付書類の目録

1) 明 編 書 1 強 (2) 委 任 状 1 理

方式 (木)

1発用の名数

9-ハロゲノーナアゾロキノリン質の製法。

1特別語水の範囲

(式中 3位依頼アルヤル基。佐根アルケニル基。 3位水素原子又は佐根アルヤル基を示す。)で 表わされるの一にドロヤシテアゾロ(5,4-1) 中ノリン・8-カルボン酸器準体とハロゲン化 組とを反応させることを特徴とする一般式

(式中 X はヘロゲン原子を示し、 34、 34 故前配に同じ。)で表わるれる 9 - ヘロゲノテアゾロ (5,4 - 2) キノリン・8 - カルボン散酵等件の経療法。

3 発明の計画な製物

19 日本国特許庁

公開特許公報

①特開昭 50-25595

43公開日 昭50.(1975)

②特願昭 48-773//

②出願日 昭46.(1973) 19

審查請求 未請求

(全2頁)

庁内整理番号 6736 44 7043 44

砂日本分類

16 E622 30 B1 1 Int. Cl2

CO70513/04/1 ABIK 31/47 (CO70513/04 CO70221/00 CO70277/00)

本発明は新規な9-ハロゲノ-チアゾロヤノリン誘導体の製造技化関するものであり、反応
ホアデンリアの乗りである。

(式中 私は低級アルキル基。低級アルケニル基。 私は水素原子又は低級アルキル基を示し。 x は ハロゲン原子を示す。)

すなわち。本発明は5-世換-2,3-ジヒドロ-9-ハイドロオキシ-2-オキソーチアソロ(5,4-1)キノリシ-8-カルボン酸酵準体(I)をハロゲン化剤と反応させて5-酸換-2。3-ジヒドロ-9-ハロゲノ-2-オキソーチアプロ(5,4-1)キノリン-8-カルボン酸酵準体(I)を製造する方法である。

○ 出発収料の仰は、8-メチルチオ・9-ハイドロオキシチアソロ(5,4-エ)キノリン・8- カルボン数文はそのエステル酸にジアルキル

特朗 50-25595(2)

確限を反応をしめて、3-アルキル-2-メチルチオ-9-ハイドロオキシチアゾロ(5,4よ)キノリン-8-カルボン最又はそのエステル質のアルキル確認権とし、これを加水分解することにより容易に製造される(特別的46085865金額)。

(Dを製するには、通常(Dとハロゲン化剤との 混合物を変量乃至150℃に数時間~数十時間 加熱すればよく。ハロゲン化剤の難製によって 反応条件は異なるが、一般に90~110℃に て8~10時間加熱するのがよい。

ヘロゲン化剤としては、オキシ塩化餅、五塩 化餅、三塩化餅、オキシ臭化餅などの餅ハロゲ ン化物又はそれらの混合物などが用いられる。

との様にして得られる化合物(I)は、すべて新 気化合物であり、それ自身、抗原虫、抗原虫。 抗菌作用を示すと共に、優れた抗菌作用を示す 3,6 - ジ優換 - 2,5,6,9 - テトラヒドロチアソ ロ(5,6 - 2) キノリン - 8 - カルボン機関又 は5,8 - 2 開始 - 3,5 - 4 と ドロチアソフ 〔 5.4 - 1 〕キノリン - 8 - カルボン酸酸の製 液中関体として価値ある化合物である。 実施経

2,3 - ジヒドロー3 - メチルー9 - ハイドロオキシチアゾロ(5,4 - ェ)キノリンー6 - カルボン酸エチルエステル 5 9, オキシ塩化銅150 = の混合物を3時間加熱灌漑する。反応液を被圧濃縮後。水水中にあけ、アルカリにて中和し、クロロホルムにて抽出する。抽出液を乾燥後、溶薬を留安し、残渣にエーテルを加えて折出する微黄色結晶を確取すれば、酸点185℃の8,3 - ジェドロー5 - メチルー9 - クロルーチアゾロ(5,4 - ェ)キノリンー8 - カルボン酸エチルエステル 5 9 (収率 9 5 5) が得られる。

元素分析值 0₁₄H₁₁H₂O₅BQ4 計算値 0 8809, H 845, H 868 実験値 0 5172, H 852, H 866

6. 前配以外の発明者

東京都正列記書を開発。0.10 登代報酬を記録を では を な な な な な な な な な な な な な な な な